

30点

## 第4回 農業後継者りんご整枝せん定講習兼競技会〈筆記試験〉回答

団体名 \_\_\_\_\_ 番 号 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

## 3. 以下の問い合わせに答えよ

①わい性台苗木を10mに列間4.5m、樹間2.5mで新植しました。さて、何本植えることになるか。(小数点以下は切り捨て)(5点)

$$\text{計算式 } 1000 \div (4.5 \times 2.5) = 88.89$$

答え 88 本

1. ( )の中に正しい用語を下から選んで入れなさい。

42点 各3点

①枝は(高い)位置に出たほどまた、(上向き)な枝ほど生育が旺盛である。これを(頂部優勢)といふ。

②花芽が分化する順序は(短)果枝、中果枝、(長)果枝の順である。

③若木や樹勢の強い樹には(間引き)剪定、樹勢の弱い樹には(切り返し)剪定が基本である。

④剪定作業の順序は(粗抜き)→(中抜き)→(鉄入れ)大から小へ進める。

答え 12 %

⑤樹体中の窒素含量が多いほど(栄養生長)が盛んになり、幹・枝・葉の伸長肥大が旺盛となる。逆に窒素含量が少なくなり、炭水化物が多くなると(生殖生長)が盛んになり、花芽形成が良好となる。

⑥りんご樹は地上部(T)と地下部(R)が一定の割合 T(3)・R(1)で保たれている。これをTR率といふ。

④次のA～Eの事柄を年代の古い順番に並べよ(5点)

- A.みかんりんご共に豊作でりんご価格が暴落「山川市場」
- B.りんご生産者が一致団結青森県りんご協会創立
- C.青森県にりんご苗木が配布されりんご栽培が開始
- D.台風19号襲来本県りんごに未曾有の被害を及ぼす
- E.本県に初めてのSSが導入防除の主力もSSに移る

古い順→



⑤弘前市のりんご生産量を答えよ。また、全国の生産量の内何%を占めるか答えよ。(10点、各5点)

答え 約16万トン

2. 次の説明に合致する用語を( )内に入れなさい。

18点 各3点

①ある位置からほぼ同勢力で分かれている2本の枝

( 共枝 )

答え 約20 %

②骨格の内部の禿げ上がりを埋めるために樹冠内部に向けて発出させた枝

( 反し枝 )

③ほぼ同じ高さの部分から主軸を中心に放射状に出てる複数の枝

( 車枝 )

④生育旺盛な成り枝に対して花芽形成を促すために利用する枝

( 牽制枝 )

⑤樹が傷つくとそこに新しい組織ができ傷口を覆う。この組織の名称

( 癒合組織カルス )

⑥樹皮の症状ではイボ病斑、果実に感染したときの病名は何か

( 輪紋病 )

## 5. 「剪定」の目的を答えよ

(10点)

収量の増強、収量の維持、品質の向上、作業性の向上。以上4つの項目が含まれている場合満点

1項目毎に2点加点する。